

知事臨時記者会見

- 日時 令和2年3月31日（火）16:00～16:30
- 会場 応接室

【発表事項】

本日、福島市保健所が行った新型コロナウイルス検査の結果、県内で3例目、4例目となる陽性患者が確認されました。この3例目、4例目は、現時点では感染経路が明らかではありません。

患者の概要ですが、3年目の患者は、70代の男性で福島市に居住しています。これまでの経過ですが、この方は、3月23日月曜日に下痢症状があり、26日木曜日に37度の微熱、27日金曜日に医療機関を受診されました。30日月曜日に下痢症状は消失しましたが、38.1度の発熱、軽度の咳、痰があり、医療機関を再度受診し、胸部CT上で肺炎の所見がありました。医療機関から帰国者・接触者相談センターに連絡があり、本日31日火曜日、福島市保健所での検査の結果、陽性であることが判明しました。感染症指定医療機関に入院される予定で、症状は軽いとのことです。

行動歴につきましては、3月23日月曜日、24日火曜日に出勤しております。マスクは常時着用していました。2週間以内の海外渡航歴はありません。行動の詳細及び濃厚接触者については、福島市保健所において現在調査中であります。

次に、4例目の患者は、仙台市に居住する、福島市に帰省中の20代の女性であります。これまでの経過ですが、この方は、3月25日水曜日に熱っぽさと全身倦怠感、27日金曜日は体温37度で息苦しさと軽い胸の痛みがあり、28日土曜日に医療機関を受診されましたが、異常なしとされました。29日日曜日に、引き続き全身倦怠感があり、30日月曜日に症状はほぼ消失しましたが、医療機関を再度受診されました。医療機関から帰国者・接触者相談センターに連絡があり、31日火曜日、福島市保健所での検査の結果、陽性であることが判明しました。感染症指定医療機関に入院予定であり、症状は軽いとのことです。

行動歴につきましては、3月23日月曜日に東京を訪問しております。海外渡航歴はありません。行動の詳細及び濃厚接触者については、福島市保健所において現在調査中であります。

次は、県民の皆さんへのメッセージであります。新型コロナウイルス感染症は、国内のみならず、世界各地で猛威をふるっており、本県でも3例目、4例目となる患者が発生しました。現在、県では福島市保健所を始め、関係機関と連携しながら、感染経路の把握や濃厚接触者の確認など、疫学調査を進めています。県民の皆様には、正確な情報に基づいて冷静に行動していただくようお願いいたします。

これまでと同様、咳エチケットや手洗いの励行を始めとした感染症予防を徹底するとともに、発熱等の風邪症状が見られる場合には、外出を自粛するほか、改めて、「密閉」「密集」「密接」の三つの「密」が重なる場所を避けていただく行動、特に、感染の発見が難しいとされる若年層の皆さんも含め、慎重な行動、人込みへの不要不急の外出の自粛、イベントなどへの参加の自粛について、御協力をお願いいたします。風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続いている方、強いだるさや息苦しさがある方、また、海外から帰国された方で発熱などの症状のある方は、最寄りの保健所の帰国者・接触者相談センターに御相談ください。

県では、今後とも検査体制の強化や医療提供体制の確保に取り組んでまいります。引き続き、国、市町村、様々な関係機関と連携し、県民の皆様の安全を最優先に考えた対策を迅速、的確に進めてまいります。県民の皆様の御協力をよろしくお願いいたします。

次に、報道機関の皆様にお願いいたします。県では、相談体制を拡充し、県民の不安に応える体制を強化するほか、正確で迅速な情報発信に努めてまいります。県民への正確な情報提供に、皆さんの御協力をお願いいたします。また、感染者や家族、周辺の方のプライバシーにも是非御配慮をお願いいたします。

私からの発表は以上であります。

【質問事項】**【記者】**

恐れていた市中感染の可能性なのかなと思いますが、まず知事の受け止めと、20代の女性に関しては、23日、東京に行かれたということで、行動歴などは分かっているのか教えてください。

【知事】

まず、今回の3例目、4例目は、これまでの2例とは異なるものと受け止めております。1例目の方は、ダイヤモンドプリンセス号に乗船されていた方でありました。2例目の方は、エジプトに旅行され、ナイル川クルーズ船に乗船されていました。これらはいずれも感染経路が特定しやすい事例でございましたが、今回の3例目、4例目は現時点で、感染経路が明らかではありません。今後、福島市保健所等と連携しながら、積極的な疫学調査を進めてまいります。

そして、4例目の女性の方につきましては、東京における行動歴を現在確認中でございます。

【記者】

4例目の女性については、電車で実家に帰省したのが25日で、同じ日に倦怠感があったということですが、やはり体調が悪くて帰省したと捉えればいいのか。それとも、例えば学生などで、卒業したから自宅に帰ったのでしょうか。

【知事】

まだ詳細なところは確認されておりませんが、体調のこともあって帰省されたのかなと受け止めております。

【記者】

3例目の方について、年代は70代ということですが、「出勤」となっています。会社を経営されている方なのか、もしくは公職に就かれている方なのかお伺いします。

【知事】

70代の方は会社員であります。

【記者】

女性の方について、仙台にお住まいということで、仙台では街中で、飲食店に立ち寄った方に、いわゆるクラスター的に（陽性患者が）発生しているということがあります、この方がその店に行ったかどうかということは確認されているか。また、東京訪問については、まだ確認中だということですが、イベントか何かに参加したとか、そういったことは分かっているのでしょうか。

【知事】

4例目の女性の方でありますが、仙台市において、どういった行動をされていたかということは確認中でありますので、今後、それ待ってということになろうかと思います。また、東京においても、どういった形で、どういうところに行かれたのかについても、現在確認中でありますので、今しばらくお時間を頂ければと思います。

【記者】

31日に「入院予定」とペーパーにはありますが、お二人とも入院したということでしょうか。

【知事】

現時点では入院されておらず、入院予定と聞いております。二人とも予定ということです。

【記者】

3例目の方は会社員ということでしたが、4例目の方の職業は何ですか。

【知事】

4例目の方はサービス業であります。

【記者】

3例目、4例目それぞれの御家族との接触の状況を教えてください。

【知事】

まず3例目の方であります、同居されている家族はおられます。同居家族を含めて、現在、濃厚接触者について福島市保健所で調査しているところであります。続きまして、4例目の方も、同居家族を含めて、濃厚接触者について現在調査中でございます。

【記者】

追加で、今回の3例目、4例目の発生に伴って、明日から学校再開するという予定でしたが、その（方針）変更や所感はいかがでしょうか。

【知事】

現時点においては、学校の方向性について変わっているわけではありません。ただ、やはり1例目、2例目とは異なる、感染経路が明らかでない事例が立て続けに福島市において発生しているという状況は、重く受け止めるべきであると考えております。また、福島県のみならず、これまで感染がなかった山形県においても（感染が）明らかになりました。昨今の国内の状況や福島県における状況、こういったものを勘案しながら、子どもたちの健康安全部に配慮した上で、日々、状況に応じて対応していく必要があろうかと思います。現時点において、変更は考えておりません。

【記者】

最後に、外出自粛要請ということですが、今回の発生を受けて、少し強めになるのか、そのあたりはいかがですか。

【知事】

この後、対策本部員会議を開催いたします。そこで、県として県民の皆さんに対する基本的な考え方をお知らせさせていただきたいと思います。基本的にはこれまでの流れで、既に3つの「密」、あるいは、手洗い、咳エチケットの励行をお願いしているところであります。3例目、4例目、しかも感染経路が明らかでない感染が発生したということを考えながら、県民の皆さんにより我が事として、こういった対策を行っていただくことが重要だと考えております。

【記者】

確認ですが、3例目と4例目について、それぞれのケースに関連性はないという理解でよろしいでしょうか。

【知事】

3例目と4例目は別物だと考えております。

【記者】

少し細かいことですが、行動歴について、4例目の方は「海外渡航歴なし」とあります、3例目の方は「2週間以内の」とあります。（3例目の方は）2週間より前の海外渡航歴があるのでしょうか。

【知事】

渡航歴はないと思われますが、確認します。恐らく、（4例目の方と）同じく海外渡航歴は無しという趣旨かと思います。

【記者】

特に3例目が非常に気掛かりというか心配であると思いますが、3例目の状態をどのように捉えているのかについて、改めて教えていただきたい。

【知事】

3例目の方は、同居している家族もおられます。また会社にお勤めされているので、その点で、今後どのような形で影響があるのかを、福島市保健所と連携して、まずはしっかりと調査を行い、その上で正確な情報を発信していきたいと考えております。

【記者】

3例目の男性ですが、出勤はどのような交通手段をとっていたかについて確認されていますか。

【知事】

恐らく公共交通機関を利用しての出勤はないと思いますが、後ほど、事務方のブリーフィングの際に再度フォローします。恐らく（公共交通機関の利用は）ないと考えております。

【記者】

3例目と4例目の方の仕事は会社員とサービス業ということですが、外部の不特定の方と接する可能性のある業務かどうか、特に4例目の方はサービス業ですので、接しないというのは考えにくいのですが、恐らく福島市内ではないのかもしれません、仙台市への注意喚起が必要かと思います。

【知事】

まず、3例目の方は会社員で、一般的に多数の方と接触されるポジションではないかと思います。4例目の方については、現在詳しく状況を調査しておりますので、その結果を受けて、また、可能な範囲で報告させていただくことになると思います。

【記者】

ここ数日、夜の飲食店などのサービス業における感染拡大が非常に多いという指摘があります。サービス業という（表現は）範囲が広いのですが、それ（夜の飲食店など）に類するような仕事なのでしょうか。

【知事】

現時点においては、サービス業ということで止めます。今後調査を行い、福島市の保健所等と連携しながら、可能な範囲で情報発信したいと思います。

【記者】

3例目と4例目の方の職業は会社員とサービスですが、具体的な勤め先を公表する予定がある

のかについて教えてください。

【知事】

現在、3例目については相手方と話を進めているところです。4例目については、そもそもどのような経路（による感染）なのかについて確認している状況ですので、その調査を待ってからになると思います。

【記者】

3例目と4例目の方は、それぞれ同居家族ありとのことでしたが、それぞれ何人ずつなのか、分かる範囲で教えてください。

【知事】

その点については、今、正に調査中でありますが、この後またブリーフィングをさせていただきますので、その頃までには、ある程度お示し出来るかと思います。

【記者】

1例目、2例目とはまた違うような状況になっていますが、知事は、学校再開について、現時点での変更の予定はないというお話をしたけれども、今後どういう状況になれば対応が変わるとかという点については、何か考えをお持ちでしょうか。

【知事】

まず、学校再開については、文部科学大臣から基本的な方針が既に示されております。それに則って、福島県教育委員会として、4月からの学校再開に向けて、今、準備を整えているところだと思います。

福島県においては、これまでの2例から、今回、4例目まで増えることになりました。全国的な感染の状況等も踏まえながら、今後、県教委において、どういった形で対応するのがよいのかを、今、正に真剣に検討していただいていると思います。ただ、現時点においては、（従来の）方向性は変わっていないと伺っております。

【記者】

4例目の方ですが、電車で実家に帰省とありますが、これは新幹線なのか在来線なのか、その時にマスクは着用していたのか否か。また、この方の働いている場所についても、もし差し支えなければ教えてください。

【知事】

まず、この方が帰省された際に、公共交通機関を使っているというところまで、現時点では申し上げておきます。詳しい情報については、現在調査中ですので、しばらくお時間を頂きたいと思います。また、サービス業についての具体的な内容ということについては、先ほどと同じように、もうしばらく調査の時間を頂ければと思います。

【記者】

3例目の方も4例目の方も、「帰国者・接触者外来」に行く前に、医療機関を受診されていますが、この医療機関でPCR検査等は受けられたのでしょうか。

【知事】

それについては、後ほどブリーフィングでお答えさせていただきます。

【記者】

現時点では、ある程度の範囲でしかお答えいただけないことは承知の上ですが、お二人の周辺（の人々）について教えてください。3例目の方は、御家族と職場（の方々）ということになるかと思いますし、4例目の方も、おそらく御家族くらいしか（いないとは思いますが、）難しいでしょけれども、周辺に体調不良の方がおられないのか、お答えいただけますか。

【知事】

現在、疫学的調査を行っておりますので、そうしたことも含めて我々は把握していきたいと考えております。

また、先ほどのPCR検査の話ですが、2例とも福島市の保健所で行っておりますので、病院では受けていないと思います。

【記者】

今回、特に3例目ですが、福島県内でも市中感染という可燃性が出てきました。現時点では可能性としか言えないと思いますが、これについて、どのように捉らえておられるのかという点と、もう1点、ちょっと細かいのですが、3例目の男性の職場というのは福島市でよろしいでしょうか。また、4例目の方は仙台市かどうか分からぬですが、県外にお勤めということでよろしいでしょうか。

【知事】

まず、感染経路が明らかでないとの確認がなされたことを重く受けとめております。やはり。これまでの1例目、2例目とは異なるフェーズに入っているなということを実感しております。本日の会見もそうですが、現時点では具体的なお話が出来ない状況にありますので、やはり積極的な疫学調査を丁寧に行って、その上でまた情報を発信していく必要があろうかと思います。

そういう意味でも、こういった案件が出た場合に、関連する福島市と連携するとともに、今回の場合は仙台市との連携もあります。こうした関係機関と出来るだけ速やかに連携をしながら、出せる情報を出していくことの重要性を感じているところであります。また、3例目、4例目の職場環境につきましては、後ほどブリーフィングでお話をさせていただきます。

(終了)